学校番号	115

令和２年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「高校生の美術２」　（日本文教出版）						
副教材等	「WATCH2」　（秀学社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・技術を身に付けるだけでなく、制作活動の中で得られる内面の成長も大切にします。どの課題も、自己と向き合いながらの制作になります。自己表現として作品を制作する喜びを実感してください。課題ごとに『ふり返りシート』に記入してもらいます。また、他者の作品を「鑑賞」する活動も通して、自己と他者の理解を深めていきましょう。

2　学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 鑑賞活動やグループワークの様子 ふり返りシート	アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品 ふり返りシート	制作途中の作品 作品 ふり返りシート	ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	技法コレクション	【絵画・彫刻】 モダンテクニックを一通り経験し、気に入った部分を切り取って並べる。	○	○	○		a:多種のテクニックに興味を持ち、試行錯誤しながら主体的に活動に取り組んでいる。 b:気に入った模様ができるよう、工夫を凝らして取り組んでいる。 c:モダンテクニックの技法を、正しく実践できている。	・制作の様子 ・ふり返りシート ・作品
	コラージュ 私の世界」	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・自分の写真を画面の中心に貼り、背景をチラシなどの切り貼りで構成する。 ・お互いの作品を鑑賞する。	○	○	○	○	a:自分の世界を色面で表すことの面白さを実感し、主体的に制作している。 b:自己の感覚との一致感を大切に、素材を選び、構成している。 c:画面の構成に、創造性がある。 d:他者の作品に興味を持ち、積極的に鑑賞活動に参加している。鑑賞で得られたことを、ふり返りシートに記入している。	・制作の様子 ・鑑賞活動の様子 ・ふり返りシート ・作品
2学期	My Life ポスター	【デザイン】【鑑賞】 ・自分の人生で大切にしたいこと、人に伝えたいことなどを、言葉とイラストで表現する。 ・1学期に学習したモダンテクニックを1つ以上使用する。 ・お互いの作品を鑑賞する。	○	○	○ ○	○	a:作品で他者に何かを伝えることに興味を持ち、構成から制作まで主体的に取り組んでいる。 b:自己とじっくり向き合ってテーマを決めている。 試行錯誤して、画面構成を考えている。 c:テーマに合った字体やイラスト、背景で構成され、説得力のある作品になっている。 モダンテクニックを有効に使用している。 d:他者の作品に興味を持ち、積極的にコメントを残している。鑑賞で得られたことを、ふり返りシートに記入している。	・自己分析・下描きワークシート ・制作の様子 ・鑑賞活動の様子 ・ふり返りシート ・作品

3学期	自由制作	【絵画・彫刻】【デザイン】 自由に制作したいものを決め、材料や道具の準備から作品制作の段取りまで、計画・実行する。	○	○	○		a:熟慮して主体的に題材を選び、自ら計画して制作する喜びを味わう。 b:テーマや表現方法を模索し、表現したいものを形にしている。 c:今までに学習したものや、自分で調べた新しい技術を駆使して制作している。	・制作計画書 ・制作の様子 ・ふり返りシート ・作品

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。